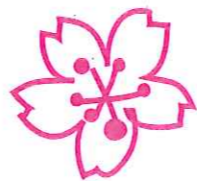


社会福祉法人明桜会

事業所所在地



社会福祉法人明桜会（めいおうかい）は、障がいのある子を持つ親の会「明石地区手をつなぐ育成会」の運動と明石市のバックアップにより誕生しました。法人が最初に手がけた大地の家。その建設予定地には多くの桜の木があり、桜は市民を楽しませ、市民の皆様もとても大切に思われていました。その桜や市民の皆様の想いを糧として誕生したことをいつまでも忘れることなく、また、桜を見る度に初心に戻り、市民の皆様満足して頂けるサービスを提供し続けたいと明石の桜の会、明桜会と名付けました。

大地の家（法人本部）

住所 〒674-0051
明石市大久保町大窪 2752-1
電話 078-934-1212
FAX 078-934-8952

やまゆりの家（本部）

住所 〒674-0051
明石市大久保町
大窪 2752-1（大地の家内）
電話 078-934-1212
FAX 078-934-8952

明石市立木の根学園

住所 〒674-0051
明石市大久保町
大窪 2752
電話 078-918-5572
FAX 078-918-5573

サポートセンター貴和

住所 〒673-0025
明石市田町 2-3-3
電話 / FAX
078-921-0168

サポートセンター双葉

住所 〒674-0094
明石市二見町西二見 605-2
電話 / FAX
078-941-5471

サポートセンター翔

住所 〒674-0072
明石市魚住町長坂寺 740
電話 078-946-0544
FAX 078-946-0502

サポートセンター曙

住所 〒674-0054
明石市大久保町西脇 726
電話 / FAX
078-935-0004

すたじおぼっち

住所 〒674-0071
明石市魚住町金ヶ崎 704-6
電話 / FAX
078-220-7790

相談支援事業所 オアシス

明石市障害者就労・生活支援センター あくと

住所 〒673-0886 明石市東仲ノ町3-25 アスピア明石207
電話（オアシス）078-915-0622（あくと）078-915-0621
FAX 078-915-0623

法人 HP より各事業所の最新情報が確認
できます。

<http://www.meiokai.com/web/top/index.html>

社会にあるさまざまな“障害”に目を向け、ニーズに沿って事業を展開してきました。
これからも走り続けます。多様性を認め合い、だれもが暮らしやすい社会をめざして。

みんなが手をつなぐ

くらせるよこに

みんなが普通に

かかえて生きている

みんなの笑顔がモノトーン

普通ってなんだ

障害ってなんだ

明石の桜がきれいなところに...

社会福祉法人 明桜会



since 1997

大地の家（法人本部）

施設入所支援事業
生活介護事業
短期入所・日中一時支援事業

やまゆりの家

共同生活援助事業（グループホーム）

明石市立木の根学園（指定管理）

生活介護事業
就労継続支援支援事業 B 型

サポートセンター貴和

就労継続支援事業 B 型

サポートセンター双葉

就労継続支援事業 B 型

サポートセンター曙

就労継続支援事業 B 型
就労移行支援事業
職場適応援助者支援事業

サポートセンター翔

生活介護事業
就労継続支援事業 B 型
短期入所支援事業

すたじおぼっち

生活介護事業

相談支援事業所 オアシス

明石市障害者就労・生活
支援センター あくと

入所支援 ……24時間型の施設。障がいのある方の暮らしを支えます。

大地の家 施設入所支援・生活介護事業（各定員50名）、短期入所・日中一時支援（定員6名）



平成11年開設。平成21年より、障害者支援施設として夜間の生活を支える施設入所支援事業と日中の生活介護事業に分かれての事業展開を進めています。24時間型の施設で、セーフティネットの役割を果たすと共に日中は様々な活動を通して一人ひとりに合った過ごし方をサポートしています。他施設・関係機関との連携を図り高齢化への対応も進めています。いぶき祭など地域交流イベントや、陶芸・音楽ボランティアとの交流も大切にしています。



やまゆりの家（グループホーム）

平成20年に明石初のケアホーム「やまゆりの家」が誕生しました。現在は共同生活援助事業として、明石市内に5ヶ所のグループホームで27名の方が施設や自宅を離れて地域で暮しています。やまゆり担当職員と、食事の準備、入浴、夜間支援をする世話人が連携をとりサポートしています。法人本部（大地の家）内に窓口があります。

通所支援 ……仕事や活動を通して自立した生活や生きがいへつなげます。

サポートセンター貴和 就労継続支援事業B型（定員20名）

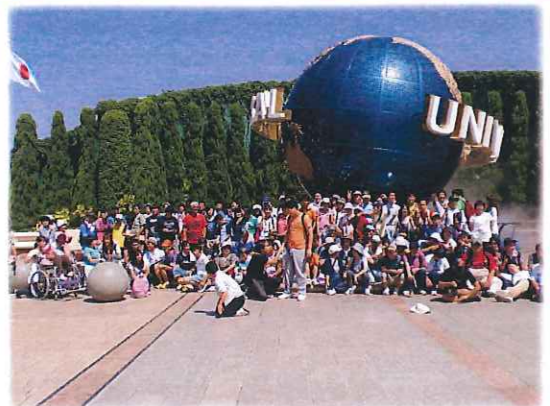
サポートセンター双葉 就労継続支援事業B型（定員20名）



どちらも平成初期に育成会によって立ち上げられた施設です。貴和では電気部品の組み立てやタオルたたみ、砂糖の包装などを、双葉では主にお箸の梱包のお仕事をしています。働きやすい環境づくり、『笑顔・挨拶・返事』を大切に、みんなが気持ちよく働けるよう心がけています。外出や、調理活動、地域のイベントへの参加など、仕事以外の活動にも積極的に取り組み、社会参加や楽しみへつなげています。



サポートセンター翔 生活介護・就労継続支援事業B型（定員70名）、短期入所支援（定員3名）



下請作業・農耕・紙すき・清掃活動など「物的生産性」を高める活動に取り組むとともに、目には見えない心のサポート「心の生産性」を大切にしながら支援しています。外出活動や、調理・創作・ダンスなどのクラブ活動、ボランティアと取り組むフラワーアレンジメント・陶芸などの活動。さらに、近隣校ブラバンド部とダンスでコラボレーションしたり、地元の酒造会社の作業を請け負ったり、分野を越えてつながりながら、楽しく！元気に！活動しています。

サポートセンター曙 就労継続支援事業B型（定員20名）・就労移行支援事業（定員15名）



就労移行支援「こねくと」と就労継続支援B型「のぞみ」の2つがあります。「こねくと」では一般就労をめざして、作業や職場体験実習をとおして社会のルール、マナーや体力づくりなど働くための準備や働くことの大切さを学びます。平成14年の設立以来おおよそ100名の方々が社会就労をされています。「のぞみ」では手作りのクッキーやマドレーヌの製造・配達・販売をとおして働く喜びを経験します。地域のイベントや施設、商店、量販店で好評発売中です。また兵庫障害者職業センターから「ジョブコーチ事業」の委託を受け、必要なタイミングで雇用の前後やアフターフォローを実施し、ご本人や企業の方に仕事内容や環境の改善など助言や提案を行います。

明石市立木の根学園（指定管理） 生活介護・就労継続支援事業B型（定員116名）



昭和43年兵庫県下でもいち早く通所授産施設として明石市に誕生して以来、明石市の障害者福祉を支え続けた木の根学園の伝統を守りながら、明桜会の使命と基本理念を緩やかに融合し、利用者様とその家族の『夢』の実現に向けてサポートします。『たんぼぼ工房』と『ひまわり工房』の2つの事業所で、ケーキ・クッキーなどの製造・販売や、マット編みなどの手作り雑貨の製造、箱折り・マッチの箱詰めなどの下請作業、公園清掃などの活動に取り組んでいます。個性豊かなメンバーのいろいろな形の『夢』に向かって日々奮闘しています。



すたじおぼっち 生活介護事業（定員10名）

主にアート活動に取り組みます。“ふつう”にとらわれない自由で多様なあり方を認め、様々な角度からお一人お一人の可能性を見出していきます。



事業所ごとに役割があり、それぞれのカラーがあります。これが、明桜会の強みです。

相談支援 ……専門の相談員が様々な“困りごと”を一緒に考えていきます。



相談支援事業所『オアシス』

明石市障害者 就労・生活支援センター『あくと』

明石市からの委託事業。明石市在住の障がいのある方を対象に、生活や仕事、制度など様々なご相談をお受けしています。サービス等利用計画の作成や、専門機関と連携するなど、困っている方を中心に支援のネットワークをつなげる役目をしています。平成26年に『オアシス』と『あくと』が一つの場所に移転、より幅広い支援を提供していきます。